



林野図書資料館

林野庁図書館ニュース

発行：林野図書資料館

TEL：03-3501-0964

特集 「森林×ACTチャレンジ2024」受賞者決定！

林野庁は「森林×ACTチャレンジ2024」の受賞者を決定しましたのでお知らせします。

これは森林づくり活動や森林由来J-クレジットの活用を通じて、カーボンニュートラルの実現、生物多様性保全等に貢献する企業等の取組を顕彰するものです。

本年は全国から50件（森林づくり部門43件、J-クレジット部門7件）の応募があり、グランプリ1件と優秀賞11件の受賞者を決定しました。



グランプリ（農林水産大臣賞）

特定非営利活動法人ちば森づくりの会



※今年度のグランプリは、森林づくり部門から選定。

- 森林ボランティア団体として地元の行政や森林組合と連携し、地域住民交流の場となる里山林や所有者だけでは管理できない民有林を活動の対象として施業計画策定のもと森林整備を継続的に実施。
- 間伐材を有効活用した木工品のイベント出展やログテーブルの公共施設への寄贈等による資源の循環、整備したフィールドでの地域住民を対象とした植樹や自然観察会の開催、林内環境改善による生物多様性の改善等、継続的な森林整備を通じ地域振興に広く貢献。

優秀賞（林野庁長官賞）

受賞者名（森林づくり部門）

(株) 大林組
鹿島建設 (株)
サンデン (株)
サントリーホールディングス (株)
四国苗販売 (株)
生活協同組合コープしが
(株) ツムラ
野村不動産ホールディングス (株)

受賞者名（J-クレジット部門）

(株) 滋賀銀行／金勝生産森林組合
ダンロップフェニックストーナメント大会事務局／
宮崎県／(株) ExRoad
ヤベホーム (株)／対馬市（長崎県）

グリーンパートナー2024

林野庁では「森林×ACTチャレンジ2024」の応募者を、森林整備への支援等を通じてカーボンニュートラルの実現や生物多様性保全に貢献する「グリーンパートナー2024」とし、林野庁ウェブサイトにおいて公表しています。



グリーン
パートナー
2024リスト

「林業漫画」活用事例のご紹介

林野図書資料館では、林野庁職員平田美紗子の描くイラストを活用し、国民の皆さまへの森林・林業・木材産業の普及・啓発に努めています。その一環として、イラストの利用を希望する教育機関や団体、個人の方等へ原画データの提供を行っております。

様々な場面で活用されている、その一部をご紹介します。

とちぎ林業・木材産業 就職相談フェア

林業への就職希望者及び林業に興味がある一般道民に対して、十勝の林業・木材産業と事業体について魅力を発信する場を設け、就職等の促進を図るため、十勝地域林業担い手確保推進協議会が開いた相談フェアにて「人to木（ひとと木）」を掲示していただきました。

高校教員への林業説明会

普通科の高校生を対象とした林業体験会の実施に先立ち、教員に林業の仕事内容や実態、魅力を知ってもらうため、北海道水産林務部林業木材課が開いた説明会で使用するパワーポイント資料にて「森林業循環活用図（SDGs）」を使用していただきました。

農林水産省・林野庁図書館

企画展示コーナー

10、11月の企画展示は「森林の恵み」がテーマ♪

秋は「きのこ」をはじめたくさんの山の幸が収穫されます。店先には色も形も様々な「きのこ」が並びます。身近な食材である「きのこ」の生態や不思議について、また、木の実や紅葉についての図書資料を紹介しています。

ぜひ、お立ち寄りください。展示図書をご覧いただき、森林の恵み・魅力を感じてみてください！



【展示期間】11月29日（金）まで

※開館時間・休館日等については
[農林水産省図書館ホームページ](#)をご確認ください。



新着図書・注目図書のご案内

林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備え、皆様のご利用をお待ちしております。新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

緑と緑化 緑の基礎知識と緑化の技術



本書は、著者が「緑化」の啓発・普及に従事する中で植物の役割やその大切さを痛感し、自身はもとより、学生をはじめ緑の現場で働く皆さんに、緑の心・緑化の考え方を確認し「緑」の語り手になっていただきたいという願望を形にするために、既存の知見を取りまとめたものです。

著者：山田 和司
出版社：日本緑化センター(2024年1月)

森林と時間 森をめぐる地域の社会史



樹木の生命は数十年、数百年に及ぶ。森林と地域の持続的な関係の構築には長期の時間スケールが不可欠だが、一人の人間の一生では抱えきることができない。
次世代への継承の困難さが増す農山村を見据え、人びとが地域の森林に刻んだ歴史を道しるべに、森と人のよりよい関係の未来像を探る。

編者：山本 伸幸
出版社：新泉社(2024年8月)

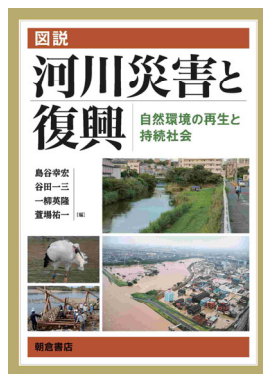
気候変動と社会 基礎から学ぶ地球温暖化問題



深刻化する地球温暖化問題の解決に向けて、私たちは何ができるだろうか？気候変動の原理から温暖化対策、持続可能な開発まで、平易かつ体系的に解説した本書により、私たちを取り巻く地球環境とそこで暮らす私たち人間社会の現在と未来を俯瞰的に学ぶことができる。

著者：東京大学気候と社会連携研究機構
出版社：東京大学出版会(2024年7月)

図説 河川災害と復興 ー自然環境の再生と持続社会ー



流域治水の観点から、多発する日本の河川災害とその再生・復興の実態をオールカラーで解説。[内容]解説編：過去の河川災害／土砂災害／災害ごみ／洪水と避難／災害ボランティア／日本の伝統工法／遊水地の機能／グリーンインフラ 等

編者：島谷 幸宏・谷田 一三・一柳 英隆・萱場 祐一
出版社：朝倉書店(2024年9月)

さいごの木 オリーブと希望のたね



一人一人が自然の大切さを意識し世界が抱えている問題を、地球全体で考える必要があるということを改めて感じさせてくれるメッセージが込められています。
現代人に必要なメッセージで描く本書は、子どもからおとなまで、幅広い年代の方々に受け継がれる物語です。

著者：ルーク・アダム・ホーカー
訳者：八木 恭子
出版社：ガイアブックス(2024年1月)

新 紅葉ハンドブック



葉が赤くなっているあの木はなんの木？この黄色い落ち葉はなんの葉？きれいに紅葉する木が知りたい！
本書はそんなご要望にお応えする本格的な紅葉図鑑です。鮮やかで美しい葉から、紅葉していることに気づかないほど地味な葉まで、約300種もの紅葉を紹介。

著者：林 将之
出版社：文一総合出版(2024年9月)

森林・林業まんが・イラストをご活用ください！

こどもたちに森や林業のことを伝える教材として。
さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。
オフィスで、お店で、木材利用をお考えのみなさまへ。

森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとして
どなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。
データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



森林業循環活用図(作：林野庁職員 平田美紗子)

連絡先：林野庁企画課林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表：03-3502-8111(内線6060) 直通：03-3501-0964

HP：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

